

広見



令和5年度
7月3日発行
知立中学校 校長

「知立中学校の代表として」

早いもので、あっという間に7月を迎えました。3年生にとっては、部活動において最後の夏の大会が目前に迫っています。この時期の私は、いつも全校の皆さんに同じことを繰り返し伝えていきます。それは、「強い個人・強いチーム」ではなく「立派な個人・立派なチーム」であれということです。部活動は、その種目の技能を高めることだけを目的にしているではありません。仲間と協力することや責任感、連帯感を養うこと、つまりは、人としての成長を目的にしています。ですから、是非、周りから応援される個人やチーム、周りが応援したくなる個人やチームとして大会に参加してほしいのです。周りが応援したくなるチームとは、フェアプレーなど、試合における態度とともに礼儀や立ち振る舞いなど、試合から離れた時の態度も素晴らしい個人やチームだと思います。大会に参加する皆さんの言動全てが知立中学校を代表するものであると自覚しながら、精一杯戦ってくださることを期待しています。

2年生 山の学習

6月16日（金）～17日（土）の1泊2日で豊田市にある「旭高原自然の家」へ山の学習に行ってきました。梅雨時期でもあり、天気を心配しましたが、雨も降ることなく、曇りや晴れの中、全ての計画を予定通り行うことができました。

今回の山の学習は、各種内容に応じて生徒の自主的な企画運営を目指し、実行委員会が設置されました。私自身、引率者として参加していないため、学校責任者として参加した教頭先生に後からいろいろと報告を受けました。以下主な活動を紹介します。

【先を見通し、自分たちで考えて行動すると共に、仲間と対話したり、自分の役割を果たしたり、仲間と協力したりする場面】



〈協力しながらの炊飯〉



〈使用前より使用後の方がきれい〉



〈新時代の火の神〉



〈自ら考え、役割を果たす〉

【クラスや学年の仲間の良さや違いを知り、今後の学校生活の中で仲間を尊重することができる心を育てる場面】



〈仲間と協力して〉



〈仲間との交流を通して〉



〈学校生活では見ることでできない仲間の良さに触れて〉

